

授業科目名	倫理学		担当教員	足立 智孝	科目ナンバリング LE109
選択	開講年次：1年後期	単位：1単位	授業形態：講義15時間		

【授業概要】

現代社会において、様々な領域で倫理の問題が注目されているなか、その問題の倫理的根拠についてはあまり論議されていない。そこで、本コースでは、善悪の判断が、どのような基準や根拠に基づいているのかを明らかにする学問分野である倫理学の基本を学ぶ。現代社会が直面する問題を幅広く取り上げ、それらの問題を倫理的に考察する。

【達成目標】

1. 医療に関わる倫理的問題を理解する。
2. 現代社会における問題を倫理的に考察できる。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

- [01] 生命倫理とは何か：新しい医療倫理の登場背景
- [02] 生命科学技術と倫理
- [03] 遺伝子・ゲノム医療と倫理
- [04] 生殖補助医療と倫理
- [05] 臓器移植医療と倫理
- [06] 終末期医療と倫理
- [07] 再生医療と倫理
- [08] エンハンスメントと倫理

【教科書】

1. 香川知晶(2021)命は誰のものか 増補改訂版 ディスカヴァー携書

【参考書】

1. トム・L・ビーチャム、ジェームズ・F・チルドレス(2009). 生命医学倫理 第5版、麗澤大学出版会
2. ジェームズ・レイチェルズ(2017). 現実をみつめる道徳哲学 新版、晃洋書房

【評価方法・評価基準】

授業課題レポート(40%)、学期末レポート(60%)

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：授業時に提示された課題を行うこと。(1時間)

事後学習：講義資料をもとに学習内容の復習を行うこと。(1時間)

【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅰ. 教養教育で培う普遍的基礎能力、Ⅵ. 継続的に専門性を向上させる実践能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

授業課題レポートについては授業中にフィードバックを行う。学期末レポートは評価後にコメントをつけて返却する。

【備考】

4年次「看護倫理学」の基盤となる科目であるため、履修を強く推奨する。